
犬は灰になるために生まれたんですか？

夜宮 凜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

犬は灰になるために生まれたんですか？

【Nコード】

N7885Z

【作者名】

夜宮 凜

【あらすじ】

飼い犬の「ユメ」をとっても可愛がっていた佐々木燐は

父 佐々木雄介 の犬アレルギーよってユメを保健所へ送った。

母 佐々木京子 も可愛がっていたが全然悲しんでなかった。

学校へ行くと、ひどいいじめ。家では孤独。

この時、先輩の熊崎翔太に恋をしてしまった・・・。

犬を保健所に送る日

ワン！ ワワン！！

「ユメ！！！！ユメー！！！！！！」

私は、ささきりん佐々木燐

今日、12/24はユメを保健所に送る日だ。

「燐。しょうがないじゃない……。お父さんが急に犬アレルギーになったんだから。」

『……』

我慢できない。

『新しい飼い主を探せばいいじゃん！！無理なら学校で飼えばいいじゃん！！だったら……。なんで犬なんか飼ったの！？もともと飼わなければよかったじゃん！！！！！！』

「燐……。ごめんね。お父さん。実は余命半年なんだ。」

『お父さんが……。？』

「うん……。だから……。仕方ない事なのよ。」

『そんな……。』

「燐！学校遅れるわよー」

遅れたら何になるわけ？別に……。怒られるだけじゃん。

私は、いつも遅刻。理由はイジメられるから。

……。家ではお父さんに虐待。でもお父さんは入院。

「ざまあみる」なんて思っちゃったりした。

「燐。おはよ。今日もトイレ掃除よろ」

『分かりました。乙姫つばきさま。』

「あら。今日はやけに機嫌が悪いのねえ……。命令されるのそん

なに嫌なの？」

『そんなことでは・・・。』

「いいわ。あとでトイレに来なさい。」

「私にそんな顔を見せた罰よ！！」

私は。乙姫にいじめられている。

いつも、汚い雑巾で顔を拭かれて、

目では見えない。体を蹴ったり殴ったり。

時は・・・殺されそうになったことだってあった。

『やつやめて・・・！』

「逆らった。１回」

そついうと乙姫は私の足を蹴る。

『いつ・・・』

「なーにやってんのかなー？」

「先輩・・・。燐！これでも飲んでろ！！」

乙姫は私に媚薬を入れた。

『これ・・・／／／』

「佐々木。お前大丈夫か？媚薬入れられたけど。」

『ちよつと・・・暑い・・・です／／／』

「じゃあ。保健室行くか。歩けるか？」

『足・・・。痛くて歩けません／／／』

「そうか。」

先輩は私をお姫様だっこすると、保健室へ連れてもらった。

「休んでろよ？」

『ありがとございます／／／』

私。先輩 熊崎翔太 くまざきしょうた に恋をしてしまった・・・。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7885z/>

犬は灰になるために生まれたんですか？

2011年12月25日13時54分発行